

第24回リニア勉強会

リニア新幹線の

『いま』

沿線住民の動き

日本のリニア工事と世界の動き

リニア中央新幹線をめぐって沿線各地でトラブルが発生し、住民の不安が現実になっています。トンネル工事による地下水位低下、掘削残土処分による環境破壊・・・米国ではJRと安倍政権も関与したボルチモア・ワシントンDC間の同様の計画が沿線住民や環境団体の運動で中止に。
未来に向けた住民主体の公共交通のあり方をいっしょに考えませんか？

講演「リニア新幹線最近の状況」～沿線住民の動き～

講師 **柳井 真結子氏**

国際環境 NGO FoE Japan の委託研究員。開発と環境チームに所属。
主にインドネシアのコミュニティベースの気候変動適応プロジェクトに従事。
国内では、リニア工事による沿線住民への影響の調査や情報発信に取り組む。
2012年から長野県南部の村に移住し、自給自足や福祉分野にも挑戦中。



2025年

11月15日(土)

13:30～16:30 大阪市中央区北浜東3-14

エル大阪南館 734

参加費：1000円（現金のみ）定員：50名 **オンライン参加あり**

申込・問い合わせ：日本熊森協会 0798-22-4190（申込締切 11/13）

主催：リニア市民ネット・大阪 後援：一般財団法人日本熊森協会



申込QR